

廃棄食材を再活用するプロジェクト「FOOD TEXTILE」が展開する糸を使用したサステナブルな靴下を発売！



「靴下屋」「Tabio」「TabioMEN」などの靴下専門店を運営・展開するタビオ株式会社(大阪市浪速区、代表取締役社長:越智勝寛)は、日本を代表する繊維専門商社「豊島株式会社(愛知県名古屋市、代表取締役社長:豊島半七)」より発信される、廃棄食材を再活用するプロジェクト「FOOD TEXTILE (フードテキスタイル)」が展開する糸を使用した商品を2月から順次発売します。ベースには生産者の顔が見えるトレーサブルオーガニックコットン「TRUECOTTON」を使用しています。食品関連会社の廃棄予定食材から抽出した、環境にも人にも優しい染料で染色した商品で、今回は「赤カブ」「ブルーベリー」「ルイボス」「抹茶」の4色展開です。公式オンライン他、Tabio 全国26店舗で購入いただけます。

■商品概要

<FOOD TEXTILE 足袋ショートソックス>

カラー：赤カブ／ブルーベリー／ルイボス／抹茶

サイズ：22.5～24.5cm 価格：1,540円（税込）



<FOOD TEXTILE パイルショートソックス>

カラー：赤カブ／ブルーベリー／ルイボス／抹茶

サイズ：22.5～24.5cm 価格：1,650円（税込）



<FOOD TEXTILE アメリプショートソックス>

カラー：赤カブ／ブルーベリー／ルイボス／抹茶

サイズ：22.5～24.5cm 価格：1,320円（税込）



<FOOD TEXTILE ワッフルショートソックス>

カラー：赤カブ／ブルーベリー／ルイボス／抹茶

サイズ：22.5～24.5cm 価格：1,320円（税込）



<FOOD TEXTILE リブレッグウォーマー>

カラー：赤カブ／ブルーベリー／ルイボス／抹茶

サイズ：フリーサイズ 価格：1,650 円（税込）



■ FOOD TEXTILE とは



FOOD TEXTILE は、ファッション業界から廃棄食材を再活用するプロジェクト。従来捨てられてしまっていた、形の不揃いなど規格外の食材や、カット野菜の切れ端などを食品関連企業や農園より買い取り、植物に含まれる成分を抽出、それを染料にして染め上げています。オリジナル商品展開の他、国内の様々なファッションブランドと連携して生産販売・商品化を進め、アパレル業界からフードロス問題に取り組んできました。現在は、15 社を超える国内の食品関連企業・農業・農園と連携、業界を繋ぐサステナブルなシステムを構築しています。

■ 販売詳細

発売日：2021 年 2 月から順次発売

販売店舗：公式オンラインストア (<https://tabio.com/jp/>)

Tabio 全国 26 店舗 (Tabio Japan GINZA SIX、Tabio 表参道ヒルズ、Tabio 六本木ヒルズ、Tabio 渋谷スクランブルスクエア、Tabio エチカ池袋、Tabio ルミネエスト、Tabio KITTE、Tabio アトレ品川、Tabio 日本橋高島屋 S.C、

Tabio 虎ノ門ヒルズ、Tabio 玉川高島屋 S・C、Tabio 東京スカイツリータウン・ソラマチ、Tabio ニュウマン横浜、Tabio Dogwood Plaza、Tabio ラシック名古屋、Tabio JR 名古屋高島屋、Tabio 三越星ヶ丘、Tabio 近鉄四日市、Tabio グランフロント大阪、Tabio 阪急三番街、Tabio ラシック福岡天神、Tabio 博多阪急、Tabio 小倉井筒屋、Tabio アミュプラザ鹿児島島プレミアム館、Tabio 仙台パルコ、Tabio ながの東急)

■ **タビオ株式会社(東証第二部証券コード:2668)** タビオ株式会社は 1968 年の創業以来、50 年以上にわたって「靴下をはいていることを忘れてしまうような“第 2 の皮膚”」をめざし、追求してまいりました。繊細なはき心地の靴下をつくるために、商品は、長年の経験と技術を積んだ日本の職人たちが一つひとつ丁寧に編み立てています。現在では日本全国で、「靴下屋」「Tabio」「Tabio MEN」などの靴下専門店を 259 店舗 (2021 年 1 月末時点) 展開しています。

また、「Tabio」名の店舗をパリ、ロンドンなどにも展開中で、Made in Japan のはき心地とデザイン性は、海外でも高い評価を得ています。

<本件に関するお問い合わせ先>

タビオ株式会社 広報

担当：石川 e-mail：press@tabio.com